

本年度の学校保健および学校安全文部
科学大臣表彰を受けた

おの^{でら}野^{せい}寺^や 清^哉 さん



ひと

奥州市内の小学校で40年以上校医を務め、子どもたちの健康を支えてきた。

大臣表彰を「当たり前前のごことをしてきただけ」と謙虚に受け止める。

同市胆沢小山の家電販売店で4人きょうだいの長男として生まれ、高校1年の時に祖父を胃がんで亡くしたのを機に医師を志した。1972年に岩手医科大学を修了し、76年に市内に内科胃腸クリニックを開業。「デ

ザインの道にも興味があった」と、クリニックのロゴマークは自ら考案した。

エックス線動画などを取り入れた分かりやすい診察を心掛け「患者や家族に感謝されるのが励み」と笑みを広げる。

超軽量飛行機のフライトが趣味。「空を飛ぶのは男のロマン」と若い頃は毎週のように金ヶ崎町の飛行場に通い、今年に数回、空の旅を楽しむ。

自宅の一室に組み立てた鉄道模型のパーツを少しずつ買い足すのも楽しみの一つ。大学時代はジャズバンドでドラムを担当するなど多趣味で「好きなことには夢中になるタイプ」と自己分析する。

3人の娘も独立してそれぞれ医学の道に進み、妻^{ふさこ}路子さん(71)と同市水沢に2人暮らし。76歳。

(奥州支局・大森葉月)